

花と水と緑のまち はむら

観光協会だより

HAMURA CITY TOURISM ASSOCIATION NEWS

Vol. 15

2023. 7

一般社団法人羽村市観光協会

〒205-0014 東京都羽村市羽東1-13-15

☎042-555-9667 FAX042-555-9673

E-mail: info@hamura-kankou.org



高知県立牧野植物園提供

牧野富太郎 羽村に刻んだ100年前の足跡

一般社団法人羽村市観光協会
会長 池田 恒雄

NHK連続テレビ小説「らんまん」。主人公の植物学者 榎野万太郎が植物研究に打ち込む姿を美しい草花とともに描いて癒しと感動のひとときを届けてくれています。

そのモデルとなった実在の牧野富太郎が昔、羽村を訪れて多摩川の河原で植物採集をしていたというお話を、観光協会理事で「はむら自然友の会」代表の岡崎 学さんから伺い、急に身近な人に思えてきました。

東京都立大学にある牧野標本館には、そのときに採集した標本が残されており、「羽村」の地名と「1923. 8. 26」というメモが記されているそうです。

1923年といえば今からちょうど100年前の大正12年、その6日後には関東大震災が京浜地帯を襲った年です。

羽村で採集した標本はワレモコウ、エビヅル、イヌザンショウなど数点ですが、牧野博士が命名した植物は市内で多く見ることができ、自然の豊かさを実感できます。

羽村市観光協会では、教育委員会、ヒノトントンZOOと連携して、牧野博士の足跡を偲ぶ植物観察会や記念講演、植物採集などのイベントを計画しています。

この夏、牧野富太郎の心を魅了した植物の世界に分け入ってみませんか。



高知県立牧野植物園提供

牧野富太郎 はむら 来訪 100年記念イベント

NHK連続テレビ小説「らんまん」のモデルとなった植物学者・牧野富太郎（1862 - 1957）が、大正12年8月26日、羽村に植物採集に来ていたことをご存じでしょうか。

それは関東大震災の6日前、今からちょうど100年前のことでした。それを記念して、牧野富太郎と植物観察をテーマにいろいろなイベントを展開します。

■記念講演「牧野富太郎の生涯と植物観察の楽しみ」

牧野富太郎の生涯と業績、命名した植物などのほか、植物観察の楽しみ方などについてお話を伺います。

日時 8月20日（日）午後2時～4時

場所 プリモホールゆとろぎ講座室1

講師 練馬区立牧野記念庭園 学芸員 伊藤千恵さん

定員 40人（先着順） 参加費 無料

申込 8月3日（木）～16日（水）に観光協会へ直接または電話で
後援 羽村市教育委員会

■植物標本展示

羽村市内で採集した植物標本や100年前に牧野富太郎が羽村で採集した植物標本の写真などを展示します。

期間 8月18日（金）～31日（木）午前9時～午後5時

会場 羽村市郷土博物館ホール ※月曜日休館

■牧野富太郎関連図書特設コーナー

牧野富太郎や植物に関連した図書を紹介します。

期間 8月18日（金）～9月14日（木）午前10時～午後8時

会場 プリモライブラリーはむら（本館1階）※月曜日休館

■夏休み植物採集「植物王」に君はなる

ヒノトントンZOO内で植物を採集し、標本写真をSNSに投稿。優秀作には同園プレミアムガイドツアー権を贈呈します。

期間 8月1日（火）～31日（木）午前9時～午後4時30分

会場 ヒノトントンZOO芝生広場 ※月曜日休園

後援 羽村市教育委員会・ヒノトントンZOO

■牧野野菜を使ったメニュー提供飲食店の紹介

牧野富太郎が愛した、大根、かぶ、きゅうり、豆類などの「牧野野菜」を提供する市内飲食店を紹介。素材の風味を生かした料理を楽しめます。

飲食店：現在羽村市商工会で募集中



■自然観察会

【第1回】100年前に牧野博士が採集した植物を探して

牧野博士が羽村に来た8月26日。まさにその日に歩いたであろう道をたどって河原の植物を観察します。

日時 8月26日（土）午前9時30分～12時30分

場所 観光案内所～禅林寺～羽村堰～郷土博物館（解散）

定員 20人（多数の場合抽選） 参加費 300円（傷害保険料）

申込 8月16日（水）までに観光協会へ直接または電話で

【第2回】カワラノギクと河原植物&史跡めぐり

多摩川中流域に生育し、絶滅危惧種にもなっているカワラノギクを中心に市内の植物を観察し、史跡を探訪します。

日時 10月28日（土）午前10時～午後2時

場所 観光案内所～旧鎌倉街道～稲荷神社～稲荷緑地～玉川神社～一峰院～阿蘇神社～多摩川河原（カワラノギク）～玉川水神社～玉川上水取入れ口～羽村橋～禅林寺～観光案内所～羽村駅（解散）

定員 20人（多数の場合抽選） 参加費 300円（傷害保険料）

申込 10月18日（水）までに観光協会へ直接または電話で

後援 羽村市教育委員会

展望デッキ

はむら花と水のまつり 2023 春爛漫のスナップ

さくらまつり会場が羽村堰から桜つつみ公園になって初めての
はむら花と水のまつり。多くの皆さんに楽しんでいただきました。



チューリップ掘り取りに 541人が参加

はむら花と水のまつり終了後、チューリップの球根が十分に育つのを待って5月11日(木)から17日(水)にかけてチューリップ掘り取りを行いました。

14日(日)にはチューリップオーナー、小学生を含むボランティア、観光協会関係者など193人が、12日、17日は保育園・幼稚園の先生・園児も園行事として加わってくれました。

掘り取られた球根は今年11月の植え付けに向け、農家さんが保管します。



▲チューリップ保育園



▲日野レッドドルフィンズ



▲少年野球羽村ドルフィンズ



▲株滝島商店



▲日野自動車(株)羽村工場

チューリップオーナー募集中!

関東屈指のチューリップ畑で知られる根がらみ前水田。そのチューリップ球根の購入費は、皆様からの協賛金で支えられています。

*申込口数に制限はありません。個人及び団体・法人で1万円以上お申し込みいただくと、チューリップまつり期間中宮の下運動公園臨時駐車場が1台無料に、15万円以上お申し込みいただくとチューリップ畑にオーナー看板を立てさせていただきます。

協賛金 個人1口500円 団体・法人1口10,000円

花いっぱいコンクール結果

パンジー、ビオラの配置を工夫して、皆さんが愛情を込めて育てた力作がそろいました。
(写真は各部門の最優秀賞)

春季

審査日 令和5年4月11日

町内会・自治会・事業所・学校・幼稚園(街路の部)



最優秀賞 さかえ幼稚園㊤・小作台西町内会㊤

※同点による最優秀賞2点

優秀賞 間坂第一町内会

優良賞 宮地町内会

町内会・自治会・事業所(花壇の部)



最優秀賞 五ノ神中町内会

優秀賞 本町第一町内会

優良賞 田ノ上第一町内会

学校・幼稚園・保育園の部



最優秀賞 小作台小学校

優秀賞 羽村第二中学校

優良賞 栄小学校



この春 観光案内所に 鉄道模型がお目見え

はむら花と水のまつり期間中、観光案内所に羽村山口軽便鉄道と往年のチョコレート色の青梅線の鉄道模型を展示・稼働させました。

これは、昨年12月に行った羽村山口軽便鉄道廃線探検に参加した峰岸 昇さんが制作し、「観光案内所に来られたお客さんに喜んでもらえれば」と貸し出してくれたもので、子どもたちばかりでなく、大人も昔の青梅線の姿を懐かしがっていました。



観光協会会員募集中

観光協会では、新規・継続会員を募集しています。

観光に関わることで、地域の歴史文化を訪ねたり、イベントやチューリップの植え付け、掘り取りなどを通じてさまざまな人とふれあうことができます。私たちの仲間になりませんか？くわしくは観光協会（☎042-555-9667）まで。

会費 ① 正会員（法人・事業所・団体もしくは個人）

② 賛助会員

いずれも年間1口2,000円です。

定時社員総会開催 新役員を選出

令和5年5月23日(火)、プリモホールゆとろぎ2階講座室において、橋本市長をはじめ多くのご来賓のご臨席を得て令和5年度一般社団法人羽村市観光協会第7回定時社員総会を開催しました。

その結果、提案された3件の議案が承認されました。

◆出席 54+委任状提出 96/社員総数 165(90.9%)

※定款第16条に規定する開会要件である過半数

◆議決結果

認定第1号 令和4年度事業報告 **認定**

認定第2号 令和4年度公益会計・収益会計収支決算報告・令和4年度会計監査報告 **認定**

議案第1号 一般社団法人羽村市観光協会役員を選任について **承認**

羽村市観光協会役員名簿

役員	氏名	推薦団体等
会長	池田 恒雄	
副会長	市川 二三男	羽村市町内会連合会会長
副会長	清水 亮一	チューリップ生産組合長
副会長	永井 英義	商工会副会長
理事	青田 昇一	西武信用金庫羽村支店長
理事	田村 義明	NPO法人羽村市体育協会会長
理事	下田 壯	羽村市商業協同組合理事長
理事	小林 禎	西多摩農業協同組合本店長
理事	田村 聖	羽三協代表
理事	佐藤 新吾	羽村市動物公園園長
理事	森山 祐二	東日本旅客鉄道樹青梅駅長
理事	高橋 武次	羽村市文化協会副会長
理事	印南 圭子	羽村市茶道会会長
理事	松尾 紀子	羽村市商工会女性部長
理事	大和田 正樹	羽村市商工会インバウンド担当
理事	瀧島 忠典	羽村市商工会インバウンド担当
理事	伊藤 巧	羽村市商工会青年部長
理事	山崎 幹雄	青梅信用金庫羽村支店長
理事	齋藤 正夫	学識経験者
理事	小山 茂樹	学識経験者
理事	岡崎 学	学識経験者
理事	羽村 義正	インバウンド担当
監事	平 辰男	羽村市町内会連合会監事
監事	武政 健太郎	羽村市商工会監事

任期：令和7年5月の定時社員総会まで

べに花健歩会の57人をご案内



6月10日(土)、埼玉県桶川の「べに花健歩会」の皆さんを案内して市内を巡りました。

57人の方を案内したのは初めてでしたが、ガイド全員で取り組み、「とても良かった」との感想をいただきました。

編集後記

新型コロナの分類も変わり、徐々に活気が戻ってきました。「はむら花と水のまつり2023」も4年ぶりに飲食店が出店し、来場者も予想を超えて大盛況でした。

今年から夏まつりと産業祭が統合され、名称も「はむら市民と産業のまつり2023」になります。以前の夏まつりでは、灼熱の中でビール片手にサンバを踊る美女を眺めるのが至極の楽しみでしたが、残念ながら今年は拝むことができません。その代わりに、この新たなまつりは以前の産業祭よりスケールアップした企画となり、大いに期待できます。観光事業も、今までのうっ憤を晴らす勢いで、各地で盛大に行なわれると思います。

今年は牧野富太郎が羽村を訪れてちょうど100年になるそうです。羽村は小さい街ですが、まだまだ驚くような発見があります。これからも市内事業者が連携し、近隣とも協力していけば絶対に楽しい街になると思います。

観光協会副会長(編集部長) 清水亮一

【編集委員】 清水亮一 市川二三男 田村義明
青田昇一 小林 禎 佐藤新吾
山崎幹雄 齋藤正夫 小山茂樹